

じんせい

題字：池田 久男 細木ユニティ病院 顧問

特定医療法人仁生会情報誌 <http://www.jinsei-kai.com>

仁生会創立 65 周年記念 ～市民公開講座開催～



会場の挨拶をする細木秀美理事長

仁生会では、7月1日に創立65周年を迎えたことを記念して、高知市の総合あんしんセンターで市民公開講座を開催いたしました。第1部では、山内豊功^{とよとく}土佐山内家第19代当主（山内興業株式会社代表取締役）から、「土佐藩の記録にみる自然災害―城下町を中心―」と題して、突然襲ってくる地震や津波などの災害にどう備えるか歴史に学ぶ講演がありました。続いて第2部では、橋本浩三細木病院院長による「甲状腺の病気と放射線」と題した講演がありました。先に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故を踏まえることにもなった講演には、250人を超えるたくさんの方が来場し熱心に耳を傾けていただきました。

さて、仁生会は、亡き前理事長の細木高行が第二次世界大戦の激戦地ビルは、地域の皆様のお役に立てるよう、粉骨砕身努力を惜しまず、安心の医療・福祉を提供してまいりる所存でございます。今後とも末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

マから終戦後九死に一生を得て復員し、昭和21年7月1日、高知市西町に開設した細木診療所から始まりました。その後、昭和30年に細木病院に改組、昭和33年に医療法人仁生会となり、平成14年には特定医療法人仁生会となりました。また、昭和50年に三愛病院、平成8年に日高クリニックが開院、平成9年には細木ユニティ病院が開院、平成18年にはほそぎ東部クリニックが開院しました。さらに、グループホームやデイケアなどの関連施設も順次開設されました。地域の多くの皆様、行政の皆様、そして、この65年間、細木病院グループを支えて来てくださった多くの職員の皆様に心からお礼申し上げます。

◆特定医療法人仁生会65年の歩み◆

年 月	主な出来事
昭和21年(1946年) 7月	細木診療所開設
昭和30年(1955年) 11月	細木病院に改組(細木高行院長)
昭和33年(1958年) 12月	医療法人仁生会細木病院となる。(細木高行理事長)
昭和39年(1964年) 4月	土佐看護専門学校開校
昭和50年(1975年) 12月	三愛病院開院(蒲原繁親院長)
昭和58年(1983年) 8月	三愛病院 細木秀美院長就任
昭和61年(1986年) 6月	細木高行理事長急逝に伴い、細木秀美が仁生会理事長、細木病院院長に就任
昭和62年(1987年) 1月	「じんせい」創刊
2月	三愛病院 細木靖弘院長就任
平成 5年(1993年) 4月	土佐看護専門学校開校
平成 7年(1995年) 8月	老人保健施設あづみ高知開設
平成 8年(1996年) 12月	日高クリニック開院(葦原作治院長) 仁生会創立50周年記念式典
平成 9年(1997年) 4月	細木ユニティ病院開院(高坂要一郎院長)
5月	日高クリニック 松本和博院長就任
平成12年(2000年) 5月	細木病院 日本医療機能評価機構から認定を受ける。
平成14年(2002年) 3月	仁生会 特定医療法人となる。
平成15年(2003年) 8月	白山荘クリニック開院(仁尾裕院長)
9月	細木病院 山本博司院長就任
平成17年(2005年) 6月	三愛病院 細木秀美院長就任
平成18年(2006年) 2月	ほそぎ東部クリニック移転開院(仁尾裕院長)
7月	仁生会創立60周年記念式典
平成20年(2008年) 4月	細木病院 橋本浩三院長就任 高齢者優良賃貸住宅「イチゴいちえ」開設
平成21年(2009年) 3月	三愛病院 日本医療機能評価機構から認定を受ける。
平成22年(2010年) 3月	土佐看護専門学校開校
4月	三愛病院 山本泰朗院長就任
平成23年(2011年) 7月	仁生会創立65周年記念市民公開講座開催



山内豊功 土佐山内家第19代当主



橋本浩三 細木病院院長